

宜野湾市の概要

沖縄県は、日本の国土面積のわずか約0.6%ですが、在日米軍専用施設面積の約70%が集中しています。

また、県人口の約8割が集中する中南部地区では、米軍基地面積の約77%が民有地となっており、国有地が約87%を占める本土の米軍基地との大きな違いとなっています。



凡例

- 市町村界
- 駐留軍用地施設界
- 国道
- 県道
- 市道
- 市内の学校
 - ・小学校10校
 - ・中学校5校
 - ・高校4校
- 航空機騒音測定器

宜野湾市の概要

面積：19.8km²
 人口：99,762人
 (令和2年1月末)
 世帯数：45,076世帯
 (令和2年1月末)

宜野湾市は、沖縄県中南部に位置し、南部と中部を結ぶ交通上の要所となっています。また、平坦な土地が少ない中南部地域においては大きな利用価値を秘めています。

しかしながら、普天間飛行場がまちの中心部に位置しているため、いびつな都市形成をせざるを得ず、市民生活・市財政に大きな影響を及ぼしています。

また、普天間飛行場の周囲には、学校や公共施設などが数多く存在し、市民は絶えず墜落の危険性と騒音被害などの基地被害にさらされています。